

第19次調査の概要

どこを（調査場所）



いつ（調査期間）

平成11(1999)年12月20～21日

だれが（調査した人）

赤坂遺跡調査団

調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸258番1、259番1

調査面積 17.5㎡

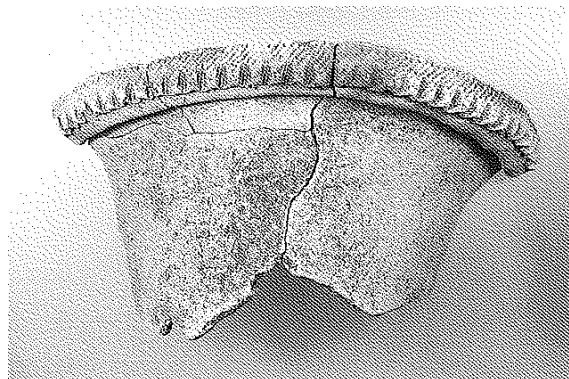
調査原因 三浦市道17号線道改築工事に伴う調査

主な遺構 溝状遺構 ピット

主な遺物 弥生土器10点・[黒耀石の剥片1点](#)

特記事項

溝の掘り込みは掘削されており溝の底部がかろうじて残存する。大形の壺形土器や祭祀的な高坏を含んでいることは、この溝を方形周溝墓と考へてもおかしくない。(参考文献：『神奈川県三浦市赤坂遺跡第19次調査地点の調査報告書・2000年3月』)



弥生時代後期の壺形土器の破片(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡第19次調査地点の調査報告書・2000年3月』)

弥生時代後期に属すると考えられる溝状遺構。壺形土器や高坏形土器を含むことなどから方形周溝墓の溝である可能性が高いと考えられている。(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡第19次調査地点の調査報告書・2000年3月』)



黒曜石の剥片（左：表、右：裏）
（出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡第19次
調査地点の調査報告書・2000年3月』）